

2020年2月7日

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力（ガイアナ）  
ボランティア青少年協会若者支援施設拡張計画に関する署名式

2020年2月7日、首都ジョージタウンに所在するボランティア青少年協会で、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力である同協会若者支援施設拡張計画の署名式が行われました。同協会は、日本政府の供与額95,269米ドルの無償資金を利用し、施設を2階建てから3階建てに拡張し、同国の若者に対して、より質の高い教育を提供することが期待されます。同協会への無償資金協力は2004年度、2008年度に続き3度目の支援となります。

本式典では、平山達夫ガイアナ日本国大使及びゴードナー・スコット代表理事が贈与契約に署名しました。また式典には、フォーブス・ジュライ外務省国際協力局長、カシー・カン日本名誉総領事、ロン・ロビンソン同協会副理事他も出席しました。

平山大使は挨拶の中で、社会的弱者、若者の能力開発にかかる支援は重要であり、施設はそのために重要な役割を果たすであろうと述べました。また、ジュライ局長は、日本がガイアナにとって主要な協力パートナーであり、長年に渡る支援に感謝を述べました。

また、同日平山大使はドーン・ヘイスティングス＝ウィリアムス大統領府付国務大臣を表敬訪問し、同大臣の昨年10月の即位の礼出席に謝意を述べるとともに、職業訓練等を通じた若者の能力強化等について意見交換しました。

日本政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でガイアナに対する支援を実施していく考えです。

お問い合わせ  
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班  
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222  
E-mail: [ecocoop@po.mofa.go.jp](mailto:ecocoop@po.mofa.go.jp)





平山大使によるスピーチの様子



フォーブス・ジュライ同国外務省国際協力局長が日本政府に謝辞を述べる様子



平山大使とゴードン・スコット代表理事が贈与契約書に署名する様子



左→右  
フォーブス・ジュライ局長、ゴードン・スコット代表理事・平山大使・工事請負業者 SAEA のサムエル・ジョンソン氏、カシー・カン日本名誉総領事



本案件で改修予定のボランティア青少年協会施設  
外観



ドーン・ヘイスティングス＝ウィリアムス大臣と  
平山大使

お問い合わせ  
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班  
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222  
E-mail: [ecocoop@po.mofa.go.jp](mailto:ecocoop@po.mofa.go.jp)

